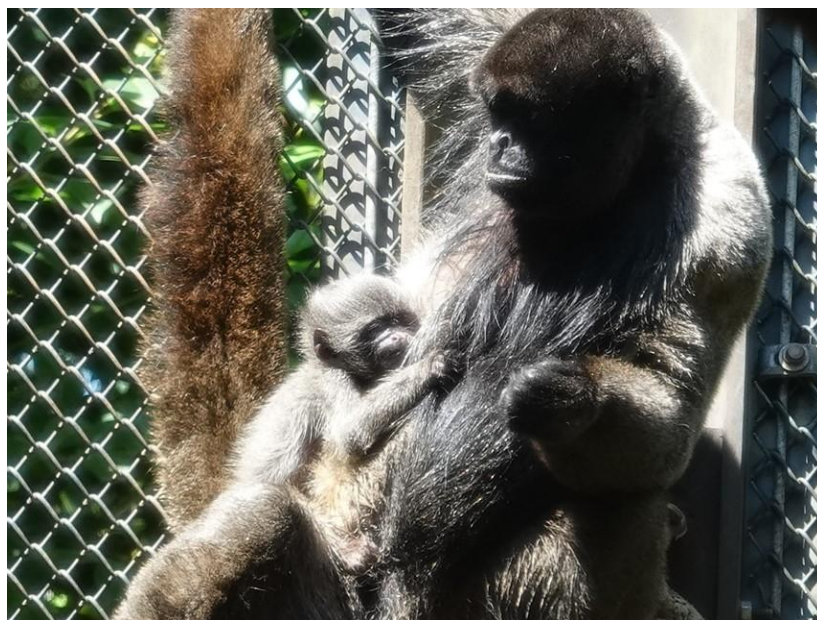


よこはま動物園ズーラシア ウーリーモンキーの赤ちゃん 「カモミール」に愛称決定！

令和5年5月3日(水)に、よこはま動物園で誕生したウーリーモンキーの赤ちゃんの愛称が「カモミール」に決定しました。5月17日(水)～5月31日(水)に行った来園者による愛称投票で、総数204票のうち最多の102票を獲得しました。

カモミールは、生まれた頃はずっと母親ハーブのお腹に抱きついていましたが、5月中旬頃からは背中に抱きつくようになりました。これから少しずつ動き回るようになると思いますので、一緒に成長を見守ってください。



ウーリーモンキーの赤ちゃん「カモミール」
(5月16日撮影)

■愛称投票結果

順位	愛称候補	由来	票数
1	カモミール	母親ハーブにちなんで。誕生した5月が旬でお茶にもなることから。	102
2	マテ	母親ハーブにちなんで。生息地である南米のマテ茶から。	82
3	タヒボ	母親ハーブにちなんで。生息地である南米に自生し、お茶としても飲まれることから。	20
合計			204



指定管理者：(公財)横浜市緑の協会

横浜市SDGs認証制度



お問合せ先

よこはま動物園 副園長 久保 良法 Tel 045-959-1298

■ウーリーモンキーについて

和名	ウーリーモンキー
英名	Woolly Monkey
学名	<i>Lagothrix cana</i>
分類	霊長目 クモザル科
分布	南米アマゾン川の中・上流域
生態	体全体が羊毛状の柔らかい毛に包まれているため、このような名前がついた。この種は、アマゾンの熱帯雨林に数頭から 40 頭ほどの群れで生息しており、群れは複数の雄と複数の雌で構成されている。樹上性が強く、地上に降りることはほとんどない。熟した果実を主食とし、木の葉その他の植物性食物や昆虫なども食べる。
ワシントン条約 (CITES)	附属書Ⅱ 現在は必ずしも絶滅のおそれはないが、取引を規制しなければ絶滅のおそれのあるもの
国際自然保護連合 (IUCN) レッドリスト	絶滅危惧種 (EN)：近い将来における野生での絶滅の危険性が高いもの
当園飼育頭数	6頭 (オス2頭、メス3頭、不明1頭) ※今回生まれた子を含む
国内飼育園館	3園館 11頭 (オス7頭、メス3頭、不明1頭) ※令和5年5月6日現在

■よこはま動物園ズーラシアについて

- ◆入園料：大人 800 円、中人・高校生 300 円、小・中学生 200 円、小学生未満無料
毎週土曜日は高校生以下無料 (要学生証等)
よこはま動物園・金沢動物園共通年間パスポート 18 歳以上 2,000 円
- ◆開園時間：9:30～16:30 (入園は 16:00 まで)
- ◆休園日：毎週火曜日 (祝・休日の場合は開園し、翌日休園) 12/29～1/1 ※臨時開園あり
- ◆交通：相鉄線「鶴ヶ峰」「三ツ境」駅、JR 横浜線・横浜市営地下鉄「中山」駅から
「よこはま動物園」行きバスで約 15 分、「横浜」駅から「よこはま動物園」行きバスで約 1 時間
- ◆URL：<https://www.hama-midorinokyokai.or.jp/zoo/zoorasia/>
- ◆住所：横浜市旭区上白根町 1175-1
- ◆問合せ先：045-959-1000